

平成28年第9回大田原市教育委員会臨時会 会議録

開催日時		平成28年9月16日(金) 午前11時00分				
開催場所		湯津上庁舎 102会議室				
会議出席状況	教育長	植竹福二	出席			
	委員	日原悠子	出席	深澤道昭	出席	
		川上聖子	欠席	小林朋子	出席	
		車田宏之	出席			
	事務局職員	教育部長	益子正幸			
		教育総務課長	大森忠夫			
		学校教育課長	月井祐二			
書記	教育総務課	遠藤久子・渡邊政典				
付議事項	○ 報告 件 [報告第 号～第 号] ○ 協議 件 [協議第 号～第 号] ○ 議案 1 件 [議案第 24 号～第 号]					

1 開 会 午前11時00分

2 前回会議録の承認

3 議 事

日程第1 議案第24号 大田原中学校柔道部の事故に関する第三者委員会の設置について

4 そ の 他

5 閉 会 午後0時15分

6 傍 聴 人 0名

7 会議の要旨 次のとおり

平成28年第9回大田原市教育委員会臨時会 発言要旨

平成28年9月16日（金）午前11時00分から

- 教育長（植竹福二君） ただいまから平成28年第9回大田原市教育委員会臨時会の会議を開きます。
- 教育長（植竹福二君） 前回会議録は、書記をもって調製させましたので、順次回覧いたします。内容をご確認いただきたいと思ひます。
- （会議録順次回覧）
- 教育長（植竹福二君） 会議録の内容についてご確認いただきましたが、前回会議録につきましてご承認いただけますか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） 異議はないようでありますので、前回の会議録は承認されました。委員会閉会后、ただいまの会議録に署名をお願いいたします。
- 教育長（植竹福二君） 本日付議いたします案件は、議案1件であります。それでは日程に従い会議に入ります。
日程第1 議案第24号 大田原中学校柔道部の事故に関する第三者委員会の設置についてを議題といたします。
詳細について、担当課長から説明をお願いします。
- 学校教育課長（月井祐二君） （説明を行う）
- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- 委員（深澤道昭君） 現在の病状はどんな様子でしょうか。
- 学校教育課長（月井祐二君） 9月13日に那須赤十字病院から塩原温泉リハビリ病院に転院していると伺っております。病状としましては、歩行器を使って歩いている状況であり、言葉も発して母親とも会話しておりますし、食事でも直接食べることが出来る状態であります。
母親からの情報では、脳のCTの結果、頭頂部に壊死している部分があり、それが劇的に改善することは難しいようです。ただ、まだ若いので脳神経の今後の発達によっては、その機能を補うような神経の成長も見込めるということでもあります。
転院してすぐのころには、環境の変化からか情緒不安定な部分があり、泣いたりするときもあるそうです。現状、すぐに学校生活に戻れるかといえ、今のところそういう状況にはないのかなと思ひます。
- 委員（車田宏之君） 第三者委員会の設置については賛成です。やはり、こちらのお話に応じてくれない状況や言い分が違ふということですので、この件で困っている本人や関係者、柔道をしている方々も不安に思っているでしょうし、マニュアルどおりに指導してきた先生方もどうしてこのような事故が起こってしまったのだろうと思ひているのではないかと思ひます。

- 委員（車田宏之君） 解決策として、第三者委員会の客観的な視点で、ことの起こりから対応まで、すべてを聞いてもらい原因が特定出来ればいいですが、今後こういったことがなくなるようにするにはどうすればよいかなど検討してもらえればよいかと思います。
- また、マニュアルどおりにやっていて事故が起きたのですから、これを再考していくことも必要だろうと思います。再考にあたっては、柔道について権威のある方やその道に精通した方々に参加してもらい日本で一番厳しい内容のマニュアルと言えるようなものであれば、どなたの理解も得られるのではないのでしょうか。
- このままでよいということになりますと同じことの繰り返しになってしまうのではないかと思います。
- 現実的ではないのかもわかりませんが、ヘッドギアを付けたり、第三者の柔道関係者が生徒の力量を判断してくれる制度など安心して部活動に打ち込めるような環境整備ができないかと思います。
- 委員（小林朋子君） 同じ中学校の保護者間の話では、いろいろな話が飛び交っておりますので、何が本当のことなのかわからず、これも親御さんが不安に思う一因だと思います。
- 委員（日原悠子君） どんな不幸な事故であったとしても、ご両親のことを考えれば納得できるものではないと思いますので、第三者委員会でよく調べてもらい、被害者のご両親に納得してもらうことが必要だろうと思います。
- 委員（深澤道昭君） 第三者委員会を設置して、よく調査してもらったほうが良いと思います。部活動以外の部分も気になることもありますし、部活への取り組む姿勢や緊張感も足りなかったのかと思います。相手を敬う気持ちや心の指導も必要ではないのでしょうか。また、指導者への講習や指導も必要性を感じたところです。
- 学校教育課長（月井祐二君） 第三者委員会の設置をご承認いただければ、今後委員会の設置条例を定め、次回の教育委員会でお諮りいただき、どのような方を委員に委嘱するか具体的に検討してまいりたいと思います。出来る限りスピーディーに対応してまいりたいと思っております。
- 教育長（植竹福二君） ほかに質疑はないようでありますので、質疑を終わります。それでは、第三者委員会の設置の賛否をお一人ずつお伺いいたします。
- 日原委員からお願いいたします。
- 委員（日原悠子君） 賛成いたします。
- 委員（深澤道昭君） 賛成いたします。

○委員（車田宏之君） 賛成いたします。

○委員（小林朋子君） 賛成いたします。

○教育長（植竹福二君） 改めてお諮りいたします。
議案第24号 大田原中学校柔道部の事故に関する第三者委員会の設置についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり承認されました。以上をもちまして、本日本日予定されました案件はすべて議了いたしました。
なお、その他で何かございますか。

○教育長（植竹福二君） 事務局で何かありますか。

○教育部長（益子正幸君） 本日本日ご欠席しております川上委員につきましては、昨日第三者委員会設置の賛否を伺っており、賛成ということで回答を得ておりますことを報告いたします。
また、委員会設置について、親御さんからの要望書には、利害関係のない委員を選出してほしいとありますが、後述に親御さんの推薦する3名の委員を加えてほしいという文章もありますので、その真意も今後聞き取ってまいりたいと思います。

○教育長（植竹福二君） ほかにないようでありますので、以上をもちまして平成28年第9回大田原市教育委員会臨時会の会議を閉会いたします。
ご苦労様でした。

閉会：午後0時15分

この会議録は、平成28年9月21日に調製されたものであるが、その内容に相違ないことを認め、ここに署名する。

平成28年9月28日

委員

委員

委員

委員

委員

調製者